

こんな質問がありました。

議案や決算、請願は、委員会に付託されて、慎重に審査されます。

その経過と結果は、9月26日の本会議で各委員長から報告がありました。下記はその概要です。

総務

政策秘書室・危機管理防災課・総務部・財務部・
会計課・消防・行政委員会事務局等

市長選挙の18歳、19歳の投票率は

委員 公共施設等整備基金の上
限に対する考えは。

執行部 いくらあれば良いという
ものではなく、今後の公共
施設の改修等を踏まえ、他
の基金とのバランスを見ながら
積み立てている。

委員 執行部におけるタブレッ
ト端末の導入は。

執行部 タブレット端末の必要性
は実感しており、今後、議
会との連携も含め、検討し
ていく。

委員 市長選挙における18歳、
19歳の投票率は。

執行部 18歳が34・76%、19歳が
25・09%であった。なお、
若年層の投票率向上に向
けた取り組みとして、明るい選
挙推進協議会が行っている駅頭
啓発に戸田翔陽高校の生徒にも
参加してもらったほか、t o c
oふりやツイッターによる期日
前投票所などの案内等を行って

いる。

委員 女性の救急救命士の配置
に向けた考えは。

執行部 救急現場では女性の視点に
よる対応も重要であり、今
後、各救急隊への配置に向
け、体制を整えていく。

委員 まちづくり土地開発基金の
今後のあり方は。

執行部 土地開発公社の債務保証残
高は減少しているが、土地
開発公社の役目が終わった
わけではなく、今後も土地の先
行取得に同基金を有効活用して
いく。



▲戸田翔陽高校の生徒も参加した
駅頭啓発の様子

文教・建設

都市整備部
教育委員会

小学校専任のスクールカウンセラー 導入の効果は

委員 道路照明灯のLED化の
今後の見通しは。

執行部 順次LED化を進めてい
るが、現在、デザイン照
明のLED化はできてい
ない状況。今後、LED化を
図りたい。

委員 美女木向田地区の都市計
画事業は。

執行部 区画整理ではなく、地域
の実情に沿った形の計画
を考えている。区画整理
の見直しは、一方的に廃止する
のではなく、地域の意見を頂き
ながら進めている。

委員 学校における暴力行為の
認知件数の増加理由は。

執行部 ぶつかったことや押した
ことなど、いじめの初期
段階の認知に伴い増加し
た。

委員 小学校専任のスクールカ
ウンセラー導入の効果は。

執行部 これまで教育センターの
みで行っていた専門家に
よる相談を小学校でも行
えるようになり、保護者が相談
しやすくなった。また、教職員
が専門的な意見を得られるよう
になったことが挙げられる。



▲スクールカウンセラー相談風景

委員会の審査か

健康福祉

福祉部・こども青少年部・福祉事務所・市民医療センター

参加者のことを考えた

敬老のつどいの開催を

委員

生活困窮者自立支援法改正後の自立支援事業の取り組み状況は。

執行部

自立相談支援事業、住居確保給付金、子どもの学習支援事業を実施しているが、就労準備支援事業、家計改善支援事業は未実施となっている。法改正により、任意事業の実施が努力義務とされたことを踏まえ、引き続き実施に向け検討していく。

委員

敬老のつどいは、平成29年度に開催手法が見直されている。その後、参加者数の減少が見られることから、開催手法を再検討してほしい。

執行部

変更後の手法で、おおむね3年間は開催したいと考えている。開催手法を見直した平成29年度以降の敬老のつどいに対する市民の皆さんの意見をお聞きしながら、方向性を検討していく。

委員

小規模保育園を卒園する2歳児の、3歳児以降の保育園の受け入れ状況は。

執行部

選考時の加点により、希望する保育園への入園を、後押ししている。



▲敬老のつどい（TODA元気体操）

市民生活

市民生活部・環境経済部
上下水道部

自転車駐車場の収支状況は

委員

女性再就職応援事業の実施状況は。

執行部

平成28年度から進めていた女性の再就職に係る企業誘致の結果、平成29年10月に「ママスクエア北戸田店」がオープンした。オープン当初の従業員のうち半数が戸田市在住の女性であり、今後も従業員の半数程度は戸田市民を雇用するよう要望している。

委員

本定例会の一般質問でも取り上げられたスポーツセンターの現状は。

執行部

年5回のモニタリング調査で適切に運営が行われていることを確認している。第2競技場に設置されている体操器具は指定管理者の実施事業で使用しており、市の備品であることから、戸田市スポーツセンター条例の原状回復義務の対象にはならない。

委員

自転車駐車場の赤字が平成28年度と比較して大きく改善された要因は。

執行部

一時利用による収入が増加していること、平成28年度は駐車場のゲート設置費用などの初期導入費が必要であったが、平成29年度以降は不要となり、収支状況が大きく改善した。



▲自動ゲートが設置された戸田公園北自転車駐車場